

## 疫学研究実施についてのお知らせ

感染症科、移植外科では、「生体肝移植前後におけるワクチン接種の安全性と有効性に関する後方視的研究」を実施しております。概要を記しますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

平成22年10月5日

### 研究課題名

「生体肝移植前後におけるワクチン接種の安全性と有効性に関する後方視的研究  
(課題番号 431)」

### 研究期間

平成22年10月5日から1年間

### 研究の目的

生体肝移植を受けられた患者さんで、移植前後でワクチン接種を受けられた患者さんのワクチンの効果、安全性を評価します。

### 研究の方法

電子カルテより、患者さんの情報（年齢、移植時期、免疫抑制薬の量、種類、接種したワクチンの種類と回数）を抽出し、それらの情報を解析し、まとめます。

### 研究の対象

生体肝移植を受けられた患者さんで、移植前後でワクチン接種を受けられた患者さん

### 研究対象機関

国立成育医療研究センター

### 個人情報の保護について

今回の研究は、電子カルテから情報を抽出する際、個人情報を一切含まない形で行われますので、個人情報が、外に漏れることはありません。また、結果公開に関しても、調査対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータを基に得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。

### 本研究に関する問い合わせ先

研究代表者：宮入 烈

〒157-8535

東京都世田谷区大蔵2-10-1

国立成育医療研究センター感染症科

TEL:03-5494-7329